

中学校

c 1-5

文字と式

(文字式の計算)

1 学年

【ねらい】

文字を用いた式の計算の意味を理解する。

【特徴】

- ◇ 文字式の乗法では、計算の順番に関係なく解が得られることを図説します。
- ◇ 「代入」の考え方が学習できます。

【関連する単元】

- ◇ 中学 1 年「文字式の利用」
- ◇ 中学 2 年「単項式と多項式」
- ◇ 中学 2 年「文字式の利用」

TOP ページに戻る

▶ $a \times a \times a \times a \times a$

▶ $2x - x$

▶ $4 + x$

【活用場面】 導入段階の課題提示、数学的活動の後の検証、知識・技能の定着

最初のページに戻る

$a \times a \times a \times a \times a$
 $a^2 \times a \times a \times a$

文字式の乗法、特に累乗の考え方を図説により確かめることができます

- ◇ かけ算記号「×」の上にマウスポインターを持っていき、計算させたい部分を赤色表示させます。
- ◇ どの場所からでも、同じ答えが得られることを確認し、文字式の積について理解を深めることができます。

最初のページに戻る

$x = 6$

$4 + x$

100

代入計算を練習することができます

- ◇ 代入したい数(1ケタから3ケタまでの自然数)枠の中に入力します。
- ◇ 「文字の代わりに数字が入る」という基本操作をここで学ぶことができます。
- ◇ 代入された文字は消え、数が残ります。

最初のページに戻る

$x = 5$

$2 \times 5 - 5$

100

簡単な数当てゲームを作ることができます

- ◇ 最初に代入した数を、計算結果から逆算して求めるゲームができます。
- ◇ 左の例では、「代入した数」と、「計算結果」が同じ数であることがわかります。
- ◇ そのことを課題として、理由を説明する活動をさせることができます。
- ◇ 後にでてくる「立式ゲーム」の基本編として活用することができます。